

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style [ビズスタ東京]

2017 03

特別版

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、名古屋、関西、京都・滋賀、仙台、福岡、広島にて62万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社ディリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2017 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



すべてのエンジニアにチャンス。

ここに来て、国内企業の「業績回復」の声が目立つようになってきた。実質賃金や設備投資も概ね好調で、各地で景況感改善の報道も目立つ。米国新政権や欧州の大型選挙など不確定要因も多いが、それ以前に企業を悩ませていたのが、人材不足だ。

「製造業の空洞化」は、今に始まったことではない。だが、現在のように明るい兆しが見える中では、特に技術開発分野の環境整備を積極的に進めたいという企業が増えて当然だ。だが、社員を大量雇用するリスクを云々する前に、そこに「人がいない」のではどうにもならない。

そんな中で脚光を浴びているのが、「常用型派遣」だ。派遣会社が社員として雇用育成した技術者を各企業に送り出すもので、常用型エンジニア派遣が多いのが特徴だ。派遣先に勤務するが身分は派遣元派遣会社の社員なので、「時期、メディアが喧伝した」派遣切り「雇い止め」の世界とは完全に別物と考えてよい。

派遣されるエンジニアは、常駐する派遣先で、主に専門性の高い技術職を担当する。契約が満了しても、派遣会社から正社員としての待遇が保証されるため、安定した就業環境を得られるのがポイントだ。現在、このシステムを利用するのは大手メーカーが中心で、業界分野も職域職能も極めて多岐にわたる。人材側から見ればその筋の専門スキルが必要なのだろうと諦めがちだが、最近ではエンジニアを増やすという社会的な課題に対し派遣先企業と連携して人材育成に取り組むという動きが出てきた。

日本の未来のモノづくりへの種まき役を担う常用型エンジニア派遣。今回は、その最前線を紹介しよう。

日本企業が抱える「人材不足」の課題に「常用型エンジニア派遣」が果たす役割は次のページで紹介!

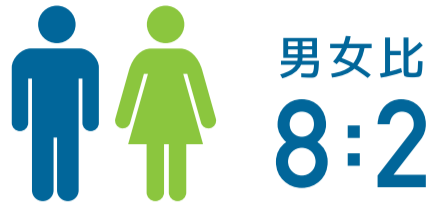
Biz Life Style Pick up >>>

数字で見るスタッフサービス・エンジニアリング

取引企業数約1,500社、常用型エンジニア派遣企業の実像。



所属する先輩・仲間が多いので、絆や連帯感のもと刺激を与え合って互いに成長を目指す環境を用意。



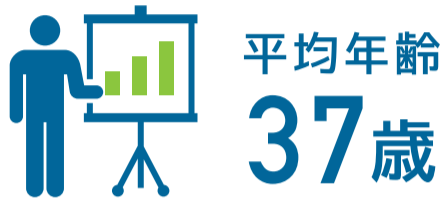
エンジニア業界全体で女性が占める割合は数%。SSEは2割が女性なので、育児休暇など支援制度も充実。



SSEの年間休日は、少し多めの125日。リフレッシュの時間を活かして、次のモチベーションの充電を。



活躍フィールドの幅の広さは、SSEの最大の特徴のひとつ。さまざまな経験が、そのままスキルアップの道のりに。



人数の多さだけでなく、年齢層の幅広さも大きな特徴。多様なアドバイスをキャリアアップの参考に。



一般の労働者の平均残業時間は月に47時間と言われる中、SSEは「かなり少なめ」を遵守。



女性比率が多いので、仕事と子育ての両立に必要な制度を整備。無理のない就業をみんなでサポート。



業界でもトップクラスのプロジェクト数を抱え、5期連続成長中。リクルートグループの安定基盤もポイント。



実に9割に近いスタッフが「SSEで成長する自分」を実感中。配属先企業を選択できるのも、取引先が多い強み。



スキルアップ講座受講料補助の年間2万円のほか、書籍購入補助費なども。実務以外の成長意欲もサポート。



一般的な有給休暇の取得日数は、平均で8.8日。SSEは10日なので、年間休日と合わせると135日が休日に。



優秀な実績を収めたスタッフを半期ごとに表彰。2016年度は優秀賞97名、永年勤続169名が対象に。



Biz Life Style Pick up >>>

新卒・中途のいずれにも広くチャンスを提供するSSE

前ページの社員のコメントにもあるが、スタッフサービス・エンジニアリングは、新卒・中途のいずれにも広くチャンスを提供している。未経験からチャレンジの新卒はもとより、エンジニアとして就業経験のある方々も、実務や自身のキャリアで様々な悩みを抱え、転職を検討するケースは非常に多い。そんな時、1500社に及ぶ顧客企業、30000件にもなる求人プロジェクトを持つ同社は、転職者にとって心強い存在となることだろう。転職そのものもさることながら、同社のキャリアカウンセラー、採用担当は、モノづくり業界、転職マーケットに詳しく、自身のキャリアを相談していくには最適な存在。同社WEBサイト、各種ポータルサイトから詳細な情報を得ることができるので、一度のぞいてみることをお勧めしたい。

- 培ったキャリアを新しい場で活かしたい
- スキルアップのチャンスをつかみたい
- 希望する分野のメーカーに転職したい
- 未経験だがエンジニア職に挑戦したい

WEBエントリー受付中!

全国30拠点で随時相談を受付。
詳しくは下記サイトにて!

www.staffservice-engineering.jp



会社概要

●創業/1981年11月●資本金/3億円●売上高/2,183億円(2016年3月期 スタッフサービスグループ実績)●従業員数/6,516名(うちエンジニア数6,155名、2016年4月現在)●事業内容/機械、電気、電子、情報、化学等の分野における技術者、およびITエンジニアの派遣・紹介事業●許可番号/派遣[派13-011061]紹介[13-ユ-010724]

事業所/全国30拠点

8ブロック、36テクニカルセンター・5オフィス、2017年3月現在
札幌・仙台・水戸・つくば・宇都宮・高崎・さいたま・千葉・秋葉原・新宿・立川・横浜・厚木・金沢・松本・沼津・浜松・豊田・名古屋・三重・草津・京都・大阪・奈良・神戸・姫路・岡山・広島・福岡・長崎